



書名	著者名	出版社	出版年
ディア・ミス・ウィーヴァー: ハリエット・ショー・ウィーヴァー伝 一八七六—一九六一	ジェイン・リダゲール他	法政大学出版局	2020
哲学の女王たち:もうひとつの思想史入門	レベッカ・バクストン	晶文社	2021
空いた椅子に刻んだ約束	キム・ソギョン、キム・ウンソン	世織書房	2021
わたしは無敵の女の子	ケイト T. パーカー	海と月社	2021
図説 企業の論点	野中 郁江	旬報社	2021
他者の靴を履く アナーキック・エンパシーのすすめ	ブレイディ みかこ	文藝春秋	2021
アンダーコロナの移民たち——日本社会の脆弱性があらわれた場所	鈴木 江理子	明石書店	2021
むずかしい天皇制	大澤真幸	晶文社	2021
友だちを助けるための国際人権法入門	申 恵【ボン】	影書房	2020
ホワイト・フラジリティ 私たちはなぜレイシズムに向き合えないのか?	ロビン・ディアンジェロ	明石書店	2021
25歳からの国会: 武器としての議会政治入門	平河エリ	現代書館	2021
<母>を問う 母の比較文化史	高田京比子	神戸大学出版会	2021
教員という仕事 なぜ「ブラック化」したのか	朝比奈なを	朝日新聞出版	2020
世界のひきこもり 地下茎コスモポリタニズムの出現	ぼそっと池井多	寿郎社	2020
グローバルディスコースと女性の身体 アフリカの女性器切除とローカル社会の多様性	宮脇幸生	晃洋書房	2021
3人で親になってみた ママとパパ、ときどきゴンちゃん	杉山 文野	毎日新聞出版	2021
妻と娘の唐宋時代	大澤 正昭	東方選書	2021
Re: CARE ポストコロナ時代の新たなケアのカタチ	高瀬 比左子 佐々木 淳 加藤 忠相	日本医療企画	2020
わたしが障害者じゃなくなる日—難病で動けなくてもふつうに生きられる世の中のつくりかた	海老原 宏美	旬報社	2019
図説 魔女の文化史	セリヌ・デュ・シェネ	原書房	2021
理系女性の人生設計ガイド—自分を生かす仕事と生き方	大隅 典子 大島 まり 山本 佳世子	講談社	2021
料理に対する「ねばならない」を捨てたら、うつの自分を受け入れられた。	阿古 真理	幻冬舎	2021
パパの家庭進出がニッポンを変えるのだ! —ママの社会進出と家族の幸せのために	前田 晃平	光文社	2021
農業経営多角化を担う女性たち—北ドイツの調査から	市田 知子 澤野 久美	筑波書房	2021
コーヒーで読み解くSDGs	José. 川島 良彰 池本 幸生 山下 加夏著	ポプラ社	2021
OECDレインボー白書—LGBTIインクルージョンへの道のり 大型本—	経済協力開発機構OECD	明石書店	2021
キネマ旬報 2021年7月下旬号No.1870	キネマ旬報編集部	キネマ旬報社	2021
実家が放してくれません	まきりえこ	集英社	2021
ぼくのいのち	安藤 由紀	復刊ドットコム	2021
あなたはあなたのままでいい 子どもの自己肯定感を育む桑田家の子育て	桑田 真紀	講談社	2021
ときどき女装するシングルパパが娘ふたりを育てながら考える家族、愛、性のことなど	仙田 学	WAVE出版	2020
子どもを守る言葉『同意』って何? YES, NOは自分が決める!	レイチェル・ブライアン	集英社	2020
私の名前を知って	シャネル・ミラー	河出書房新社	2021